

令和6年度袖ヶ浦市郷土博物館事業実績

①博物館協議会

博物館法第20条に基づいて博物館の運営に関し館長の諮問に応じ、博物館の各種事業企画等について審議するとともに、博物館活動の指針『袖ヶ浦市郷土博物館の使命—そではく35の展望—』に基づき、昨年度の郷土博物館の運営に関する点検と評価を実施しました。

博物館協議会 会議開催状況

回	日程	内容	参加者
1	7月18日(木)	・令和5年度郷土博物館の運営に関する点検と評価について ・令和6年度郷土博物館の事業計画について	8名
2	11月15日(金)	・博学連携事業の現状と今後について ・博物館施設の現状について	10名
3	2月26日(水)	・博物館協議会委員長・副委員長の選出について ・令和6年度郷土博物館事業の成果と課題について ・令和7年度袖ヶ浦市郷土博物館経営方針及び重点施策(案)並びに令和7年度事業計画(案)について	9名

②博物館運営事業

博物館活動を円滑に遂行するための各種事務、並びに関東地区博物館協会・千葉県博物館協会・君津地方公立博物館協議会等の各種関係団体との情報交換・調査研究・研修等を行いました。また、千葉県博物館協会会長として、協会の運営に携わりました。

・関東地区博物館協会研修会

11月15日(金) 第2回「文化財の保存環境管理の今とこれから～文化財用燻蒸剤の変容を受けて～」

講師：公益財団法人文化財虫菌害研究所 研究員 岩田泰幸氏

・千葉県博物館協会研修会

1月10日(金) 「博物館・美術館における地域連携の在り方」

講師：千葉県立美術館 館長 貝塚健氏

・君津地方公立博物館協議会研修会

9月11日(水) 第1回「鹿野山神野寺所蔵資料及び境内の拝観、情報交換」

12月25日(水) 第2回「地域造形資源のデジタルデータの記録とその活用」

講師：千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート

教授 植田憲氏

助教授 青木宏展氏

2月7日(金) 第3回「袖ヶ浦市吉野田の下総層群から産出した化石群について」

講師：千葉県立中央博物館

企画調整課長兼研究課長 伊左治鎮司 氏

- ・全国博物館大会 11月27日（水）・28日（木）

全国博物館フォーラム「地域の視座から考える博物館と文化観光」

分科会2「市民参加のしくみ～元気な市民がまちを活性化させる～」

シンポジウム「文化観光と博物館～文化の魅力を伝えるために博物館にできること～」

③調査研究事業

地域の歴史に関する資料の収集・保存等の調査や企画展に関する調査を行うとともに、学芸員の個別調査研究を進め、調査の成果を展示や教育普及事業等に活用することができました。

- ・袖ヶ浦市の縄文時代・弥生時代に関する調査
- ・袖ヶ浦市内の生物に関する調査
- ・旧石器時代に関する研究
- ・中世荘園に関する調査
- ・古代の植物利用に関する調査

④教育普及事業

調査研究の成果を公開活用し、地域資料への学びを深めるため各種講演会・講座の充実を図りました。また、ミュージアム・フェスティバルをはじめ、博物館を気軽に利用していただくための取組を実施することができました。

★博物館講座「袖ヶ浦学」（5回） 歴史・民俗分野を主としながらも、多角的に「袖ヶ浦」に迫る内容としました。	4月～2月	
第172回（友の会記念講演会）「密着！ちばの生物多様性」 講師：千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター 下稲葉さやか 氏	4月21日（日）	30人
第173回「袖ヶ浦の石造物－子安信仰を中心に－」 講師：袖ヶ浦市郷土博物館 稲木章宏	9月21日（土）	22人
第174回「チバニアンと房総半島と袖ヶ浦」 講師：篠崎貞 氏	12月14日（土）	37人
第175回「袖ヶ浦の外来種－増え続ける侵入者たち－」 講師：袖ヶ浦市郷土博物館 水流拓馬	1月18日（土）	20人

第176回「そではく冬のバードウォッチング2025」 講師：千葉市野鳥の会 会長 大島健夫 氏	2月15日(土)	25人
合計		134人
★第27回ミュージアム・フェスティバル コロナ禍以降増加した若い親子連れに向けたPRを拡充したほか、きぐみのつみきや篠笛体験会など新たな体験を取り入れました。例年好評のジャグリングや、勾玉づくり、火起こし体験、たたき染め等博物館ならではの体験を実施し、多くの参加者が訪れました。	6月8日(土) 6月9日(日)	2,740人
★自然と歴史の散策会(2回) 県内外の史跡・博物館等を見学し、自然や歴史に親しむとともに、市民の交流と学びの場として友の会と共催で事業を展開しています。	5月・12月	
第1回「JAXA つくば宇宙センター・産業技術総合研究所地質標本館見学」 ※第1回市民学芸員フォローアップ研修と共催	5月22日(水)	17人 ※友の会会員参加者数
第2回「檀特山小松寺・東光院石堂寺見学」	12月10日(火)	23人
合計		40人
★夏の子ども向けイベント		
夏休みジュニア学芸員体験「上池いきもの調査隊！」 講師：袖ヶ浦市郷土博物館 水流拓馬	7月27日(土)	16人
★博図公連携事業等(公民館等体験事業、出前講座等のアウトリーチ)	通年	
長浦公民館令和6年度わんぱく教室春編「水辺でガサガサ生き物観察会」	5月25日(土)	14人
木更津市公民館連携Bブロック事業「一地域の魅力発見！岩根公民館発一てくてく散歩」 テーマ：いにしへの岩根～石造物とお堂を訪ねて～	6月1日(土)	27人
根形公民館第1回地域再発見講座『出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰』講話・展示解説』	6月13日(木)	19人
市民会館・平川公民館第2回乳幼児家庭教育学級「自然とふれあう 虫の観察会」	6月16日(日)	46人
木更津市八幡台公民館主催「八幡台郷土歴史講座」 テーマ：西上総の熊野信仰と出羽三山信仰	6月20日(木)	25人

令和6年度第1回国史跡山野貝塚現地見学会	6月22日(土)	22人
市民会館第2回女性セミナー「万葉植物園散策及びたたき染め体験」	6月26日(水)	26人
総合教育センター第16回夏休み調べ学習相談会【歴史】【虫・水生生物】	7月24日(水)	9人
袖ヶ浦公園管理組合動植物観察会	7月26日(金)	18人
千葉県文化財保護協会第2回文化財講演会「千葉県の横穴墓ー古墳時代後期の墓制ー」	10月20日(日)	72人
水土里ネット千葉県大会視察(ひらおかの里農村公園上総掘り説明)	10月21日(月) 10月22日(火) 10月23日(水)	336人
平岡公民館令和6年度第5回ひらおかシニアセミナー『ウォーキング「川原井地区文化財探訪」』	11月12日(火)	16人
富来田公民館「富来田ふるさと講座」第9回学習会「木食観正について」	2月20日(木)	17人
合計		645人
★そではく考古学講座 弥生時代研究最前線 (5回・連続講座)	9月～1月	
第1回「袖ヶ浦から出土した弥生時代の青銅器」 講師：郷土博物館 西原崇浩	9月29日(日)	23人
第2回「本当はすごい！ 袖ヶ浦の古墳時代～」 講師：千葉大学大学院人文科学研究院教授 山田俊輔 氏 ※企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連講演会と共催	10月13日(日)	27人 ※考古学講座参加者人数
第3回「よそからやってきた弥生土器」 講師：公益財団法人 千葉県教育振興財団 渡邊修一 氏	11月30日(土)	28人
第4回「神奈川県綾瀬市神崎遺跡資料館・神崎遺跡史跡公園見学」	12月22日(日)	22人
第5回「発掘された袖ヶ浦の弥生時代ー内陸部の文脇遺跡・下向山遺跡と海岸部の山王台遺跡・金井崎遺跡・根崎遺跡ー」 講師：郷土博物館 西原崇浩	1月25日(土)	22人

合計		122 人
★その他各種普及事業 企画展関連講座のほか、市民学芸員や博物館友の会のワークショップや単発的な各種講座等を開催しています。	通年	
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業『100 人先生の 10 本ノック 「上総掘り先生」 講師：上総掘り技術伝承研究会副会長 藤代かおる 氏	4 月 6 日(土)	18 人
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業『100 人先生の 11 本ノック 「リサイクルビート先生」』 講師：ドラム・パーカッション奏者 塩谷亜弓 氏	4 月 6 日(土)	42 人
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業「紙パイプトンネルをつく ろう」(第 1 回) 講師：アーティスト 東弘一郎 氏	4 月 21 日(日)	28 人
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業「紙パイプトンネルをつく ろう」(第 2 回) 講師：アーティスト 東弘一郎 氏	4 月 21 日(日)	31 人
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業「モノの記憶で街をつくろ う」(第 1 回) 講師：アーティスト キム・デボン 氏	5 月 5 日(日)	20 人
千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭ー内房 総アートフェス関連事業「モノの記憶で街をつくろ う」(第 2 回) 講師：アーティスト キム・デボン 氏	5 月 6 日(月)	27 人
企画展 I 「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」 展示解説 会 (第 1 回)	5 月 4 日(土)	15 人
企画展 I 「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」 展示解説 会 (第 2 回)	6 月 8 日(土)	25 人
企画展 I 「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」 関連講演	6 月 15 日(土)	57 人

会「私の山伏修行と出羽三山」 講師：出羽三山神社峰中講員・山伏 鈴木恒久（智秀）氏		
企画展Ⅰ「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」関連移動講座『「出羽三山信仰の足跡をたどる」バスツアー』	7月6日(土)	24人
企画展Ⅰ「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」展示解説会（第3回）	7月13日(土)	22人
盤洲干潟を知ろう！干潟の生き物観察会 講師：盤洲干潟をまもる会	9月28日(土)	荒天中止
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」展示解説会（第1回）	10月5日(土)	14人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連講演会「本当はすごい！袖ヶ浦の古墳時代」 講師：千葉大学大学院人文科学研究院教授 山田俊輔氏 ※第2回そではく考古学講座と共催	10月13日(日)	58人 ※考古学講座参加者除く
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」展示解説会（第2回）	11月3日(日)	12人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」展示解説会（第3回）	11月24日(日)	16人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連事業『古墳スペシャル体験会「いつもと違う勾玉づくり」』	11月30日(土)	17人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連事業『古墳スペシャル体験会「古墳NOマイバッグづくり」』	11月30日(土)	12人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連事業『古墳スペシャル体験会「古墳ケーキを作ろう～古墳の構造を学ぶ～」』 講師：君津市小櫃公民館 藤平裕子氏	12月1日(日)	11人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」関連事業「古墳見学会」	12月7日(土)	22人
合計		473人
★上総掘り技術伝承研究会の活動支援 博物館水のふるさと内で掘削等の活動をしていま	通年	会員16人

す。定例活動に加えて、ミュージアム・フェスティバルにおける掘削体験や、ひらおかの里農村公園のアシバ修理、上総掘りに係る各種問い合わせへの対応等を行いました。		
<p>★友の会活動への支援</p> <p>8グループ(凧の会・土器作りの会・仏像を学ぶ会・何でも有り会、古文書いろはの会、機織りの会、盆栽愛好会、植物画葉月の会)が自主的に活動しています。</p> <p>博物館との協働事業では、自然と歴史の散策会において新たに市民学芸員との交流を図ったほか、恒例の凧揚げ会を行いました。また、会報「友の会だより」55・56号を発行しました。</p>	通年	会員 61 人
【友の会協働事業】袖ヶ浦市郷土博物館友の会「凧の会」第19回新春凧揚げ会	1月19日(日)	72人
合計		149人

⑤地域資料管理活用事業

館蔵資料（古文書等）の台帳作成及び整理や閲覧対応（デジタル公図を含む）のほか、収蔵資料の保存修復処理及び埋蔵文化財写真のデジタル化の準備を行いました。収蔵環境の維持と整備にも努め、資料保存のための燻蒸処理、虫害等防止のための館内環境整備の実施に加えて、館内環境管理や資料保存に係る最新の知見を習得するため、「博物館・美術館等保存担当学芸員研修」を履修しました。また、会計年度任用職員を雇用し、収蔵庫の資料整理を行いました。さらに、これら博物館の収集・収蔵資料の整理・情報化の成果と、市民による調査研究等を発信するため、『袖ヶ浦市史研究』第22号を刊行しました。

このほか、資料の活用や保存等に係る知見の習得及び情報交換のため、千葉県史料保存活用連絡協議会の講演会へ参加したほか、同協議会発行物『千葉史協だより』へ寄稿しました。

- ・奈良輪漁組史料の保存・修復（31点）
- ・収蔵庫の資料整理及び適切な資料の保存
- ・収蔵資料の調査研究
- ・企画展開催に伴う出羽三山信仰関係資料や古墳関係資料等の調査研究
- ・収蔵資料のホームページでの公開
- ・ホームページの更新、SNSによる情報発信
- ・埋蔵文化財写真のデジタル化準備

- ・古文書等表題データベース作成
- ・博物館・美術館等保存担当学芸員研修（基礎コース）
 - 1月20日(月)～1月24日(金) 環境管理（温湿度、空気環境、照明等）、博物館 IPM 等
- ・千葉県史料保存活用連絡協議会講演会
 - 6月7日(金) 「東京大学史料編纂所の史料保存と活用について」
講師：東京大学史料編纂所 高橋 慎一郎 氏

⑥博学連携事業

博物館が学校と連携し、学校教育の中で、博物館の施設や資料を活用することで、子どもたちの経験値向上と郷土愛の育成を図りました。市内小学校3年生の昔の生活体験、6年生の歴史体験といった校外学習のほか、校外学習の実施が難しい学校や、総合的な学習の時間に対応したアウトリーチを実施しました。博物館での体験と校区の史跡散策を併せたプログラムの作成や、児童数の増加が続く海側地区を中心とした小学校におけるアウトリーチの内容拡充など、学校のニーズに応えた体験学習の実施を図りました。また、体験学習等への市民学芸員（ボランティア）の参加により、大人も子供も育つ世代間交流の場としても機能しています。

また、職場体験及び博物館実習生の受け入れを行い、博物館における日常業務のほか、教育普及事業の運営や展示の企画等のプログラムを実施しました。さらに、千葉県立袖ヶ浦高等学校との連携では、探求学習「袖ヶ浦市魅力度アッププロジェクト」において講師として、生徒の企画立案に協力しました。千葉経済大学とは相互に講師を派遣し、大学博物館へ資料を貸出す等、活発に交流することができました。

校外学習支援（市内外小学校・市内中学校）	通年	市内外の小学校 16回 785人
実物資料貸し出し	通年	7回 71点
学習相談	通年	3回
教員対象研修の実施	通年	0回
学校向けワークシートの作成・活用	通年	5回
アウトリーチ活動(出前展示・出前授業)	通年	6回 841人
学校図書館との連携促進（物流システムの活用）	通年	3回
職場体験受入	通年	1校3人
博物館実習生受入	通年	1校1人
インターンシップ受入	通年	1校1人

⑦展示更新推進事業

市民の知的要求に応え、リピーターの確保に努めるため、企画展2回・ロビー展5回を開催しました。企画展Ⅰでは、市民にとって身近な「出羽三山信仰」をテーマに来館者からの情報で展示内容が成長する双方向性のある展示を目指し、企画展Ⅱはこれまであまり知られていなかった袖ヶ浦の古墳時代にスポットを当てた展示としました。屋外展示施設となる旧進藤家住宅では、友の会盆栽愛好会による盆栽展や市民学芸員によるひな人形展示などで施設の有効活用を図りました。

さらに、千葉県誕生150周年事業「百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス」においては、作品の設計及び展示や、関連イベントの開催について、昨年度から引き続き協力しました。

★常設展 本館では、映像・歴史・民俗・昭和の暮らし・上総掘り・国史跡山野貝塚各部屋の展示及び情報提供によって、袖ヶ浦市の暮らしの移り変わりなどを理解しやすいものとししました。山野貝塚展示室は一部展示内容の更新を行いました。 また、屋外展示施設のアクアラインなるほど館・旧進藤家住宅・万葉植物園等の有効活用を図っています。万葉植物園における展示の充実と利便性の向上のため、昨年度から歌意と植物の解説及び読み取り用のQRコードの作成を進めています。	本館	24,936人
	アクアラインなるほど館	324人
	旧進藤家住宅	13,508人
合計		38,768人
★特別展・企画展		
企画展Ⅰ「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」	5月3日(金・祝) ～7月15日(月・祝)	8,471人
企画展Ⅱ「袖ヶ浦古墳大辞典～袖ヶ浦の古墳時代～」	10月5日(土) ～12月8日(日)	4,630人
合計		13,101人
★ロビー展示・ミニ企画展等		
「あの夏を忘れないー「井出先生の写真館」に、残された人びとの想いー」	8月15日(木)～ 9月30日(月)	1,458人
令和6年度 博物館実習展示「須恵器と日本書紀」	8月2日(金)～ 9月29日(日)	1,691人
友の会「盆栽愛好会」秋季盆栽展(旧進藤家住宅)	10月18日(金)～	233人

	10月20日(日)	
友の会「凧の会」大凧ロビー展示	12月26日(木)～ 1月31日(金)	1,495人
市民学芸員自主企画展示「そでがうらのおひなさま」 (本館ロビー・令和5年度継続事業)	4月1日(土)～ 4月7日(日)	1,037人
市民学芸員自主企画展示『はくぶつかんの「端午の節句」』(本館ロビー)	4月14日(火)～ 5月12日(日)	3,332人
市民学芸員自主企画展示「はくぶつかんで七夕まつり」	6月30日(日)～ 7月7日(日)	471人
市民学芸員自主企画展示『古民家で十五夜』(旧進藤家住宅)	9月14日(火)～ 10月20日(日)	61人
市民学芸員自主企画展示「はくぶつかんのひなまつり」	2月8日(土)～ 3月30日(日)	3,846人
合計		13,624人

⑧市民学芸員協働事業

市民とともに歩む博物館の実現のため、市民学芸員を育成し、協働による博物館事業の実施や調査・研究活動の支援を行いました。

新規市民学芸員の獲得のため、継続して市民学芸員養成講座を開催し、新たに5名が登録しました。また、既存の市民学芸員の意識向上と学びサポートのため、フォローアップ研修を実施しました。さらに、ワーキンググループの活動成果を、令和6年度企画展Ⅰ「出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰」において公開、博物館と協働で展示を実施しました。

★市民学芸員養成講座 (11回・連続講座)	4月～2月	
第1回「オリエンテーション/教育普及事業・博学連携事業と市民学芸員活動について」	4月20日(土)	6人
第2回「小学校6年生体験学習スタッフ養成講座」	5月18日(土)	10人
第3回『博物館の仕事を見よう「バックヤードツアー」』	6月22日(土)	6人
第4回「IPMについて学ぼう」※博物館実習と合同開催	7月20日(日)	11人
第5回「そではく大解剖！そではく辛口採点会」	8月24日(土)	5人
第6回「博物館の調査研究とフィールドワークの心得」	9月14日(土)	4人
第7回「フィールドワーク実習(石造物野外調査)」	10月19日(土)	6人
第8回「よその博物館を見に行こう」	11月9日(土)	13人
第9回「小学3年生体験学習スタッフ養成講座」	12月14日(土)	6人

第10回「博物館の資料整理を体験しよう」	1月18日(土)	4人
第11回「修了式・記念講演会」 ※第2回フォローアップ研修と合同	2月23日(日)	18人
合計		89人
★市民学芸員フォローアップ研修(3回)	10月、2月、3月	
第1回『移動研修「地球と宇宙を考える」 JAXA 筑波宇宙センター・産業技術総合研究所地質標本館(茨城県つくば市) *第1回自然と歴史の散策会と合同	5月22日(水)	18人 *市民学芸員参加者数
第2回「江戸時代の山岳信仰ー出羽三山を事例にー」 講師：菅根 幸裕 氏(千葉経済大学 教授)	2月23日(日)	18人
第3回ボランティア交流と展示見学 市原歴史博物館(市原市能満)・千葉市埋蔵文化財調査センター(千葉市中央区南生実町)	3月12日(水)	12人
合計		48人
★自主企画事業、外部事業への参加等 ※企画展示は⑦展示更新推進事業に記載		
市民学芸員自主企画イベント「万葉こどもまつり」	11月23日(土)	532人
正月お飾り作り	12月24日(火)	6人
合計		538人
★定例会、事業協力、グループ活動等		
全体会議・定例会 ※7月、11月、12月は中止	4月20日(土)	15人
	5月25日(土)	14人
	6月30日(日)	15人
	8月31日(土)	12人
	9月28日(土)	8人
	10月27日(日)	12人
	1月11日(土)	14人
	2月22日(度)	18人
	3月23日(日)	15人
体験学習協力 ※14回実施分の延べ人数	6月～2月	70人
万葉植物園整備(万葉グループ活動)	通年	会員数 9人
地域の史跡・文化財調査(郷土を学ぶ会活動)	通年	会員数

		6人
季節あそびの会	通年	会員数 3人
企画展ワーキンググループ	8月～3月	参加者延べ 人数 18人

⑨施設管理事業

博物館施設として恒常的に適正な施設環境を整備するために、本館及び屋外展示施設等の維持管理(修繕・工事・清掃・警備委託・緑地管理・各種点検業務・資料くん蒸・環境測定等)を行いました。また、執務環境を整え、収蔵庫内の資料を適正に管理するため、学芸員室系統及び第三収蔵庫の空調機を更新しました。日常的な展示環境・収蔵環境の管理としては、年間を通してI P M (総合的有害生物管理：日常的に収蔵環境を管理し、薬剤だけに頼らず文化財等をカビや文化財害虫等の有害生物から防除する方法)の理念に基づき、文化財害虫の駆除や侵入防止用テープの設置のほか、発生源になりうる個所を中心とした清掃作業等を実施しました。

さらに、博物館来館者が安心・安全に見学できるよう月1回の安全点検と、消防署の協力による本館避難訓練及び旧進藤家住宅の消火訓練を実施しました。

- ・工事1件

郷土博物館学芸員室系統エアコン更新工事

- ・修繕8件

本館浄化槽チェッカープレート交換修繕

民家(旧進藤家住宅)浄化槽蒸発散用排水ポンプ交換修繕

本館浄化槽ろ過ポンプ他交換修繕 ほか

新館エレベータードアスイッチ他交換修繕

- ・消防避難訓練

本館：令和6年9月20日(金)に地震後火災を想定した避難訓練を実施

旧進藤家住宅：令和7年1月30日(木)に火災を想定した避難訓練及び消火訓練を実施